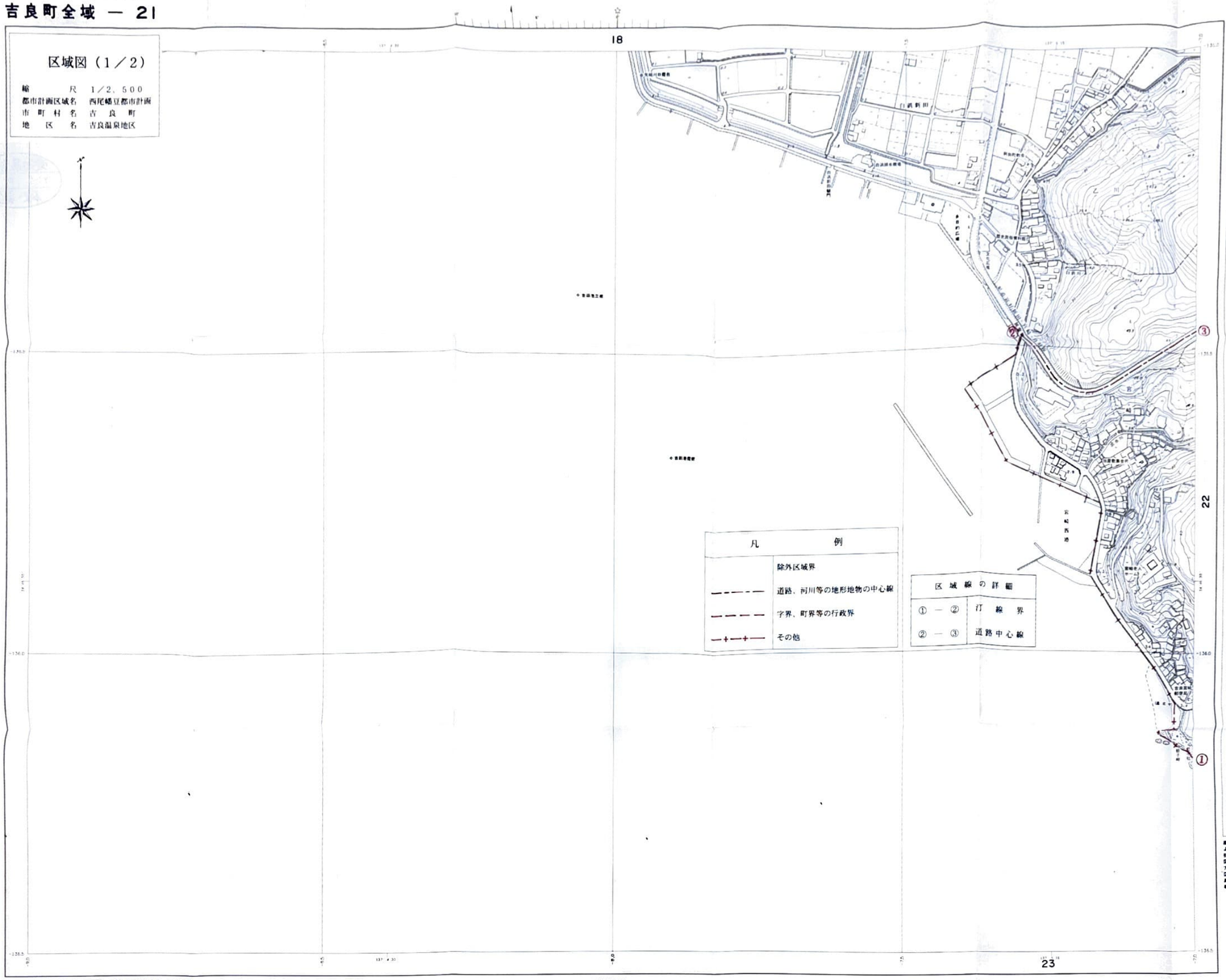
1：2,500都市計画図

# 吉良町全域 － 21

## 区域図（1／2）

縮　　尺　1／2，500
都市計画区域名　西尾幡豆都市計画
市 町 村 名　吉　良　町
地　区　名　吉良温泉地区

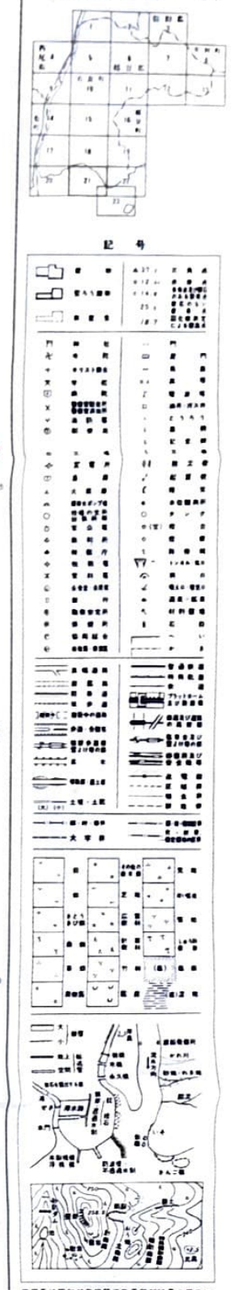



| 凡 | 例 |
|---|---|
| | 除外区域界 |
| ―・―・― | 道路、河川等の地形地物の中心線 |
| ―　―　― | 字界、町界等の行政界 |
| ―+―+― | その他 |

区域線の詳細

| | |
|---|---|
| ① ― ② | 汀線界 |
| ② ― ③ | 道路中心線 |

吉良町全域－21




座標系は昭和43年建設省告示第3055号の規定による第9座標系
投影は横メルカトル図法
図郭に表示してある経緯線は4ロメートル単位
方眼は0.5キロメートル間隔
図郭に表示してある経緯度目盛は標準メッシュ
高さの基準は東京湾の平均海面
等高線の間隔は2メートル

昭和63年測量

1 撮影　昭和62年11月（S＝1：10,000）
2 図化　昭和63年3月（オートグラフ＋LIC）
3 電算　昭和63年2月
4 数値図化原図システムにより作成

1：2,500

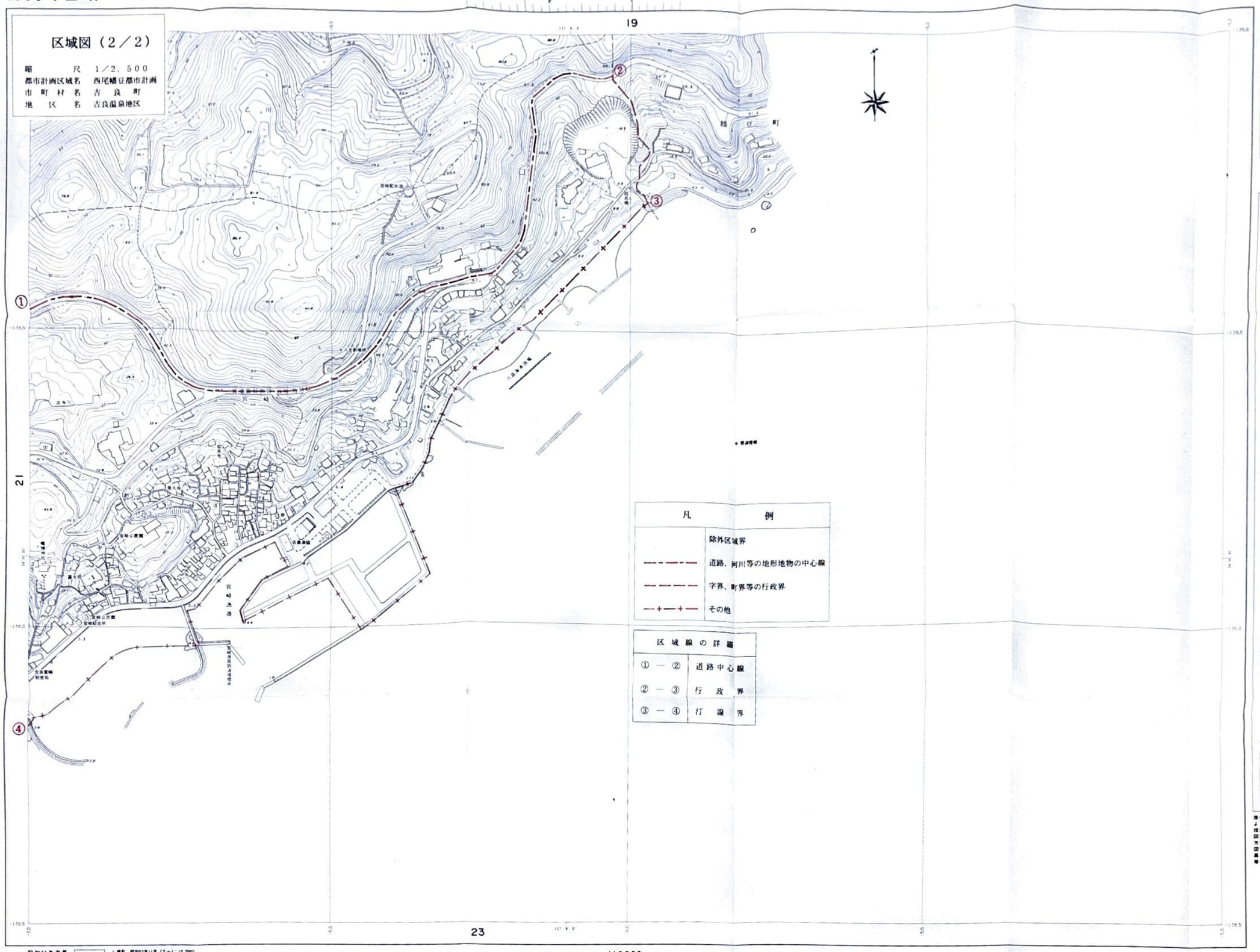
「この測量成果は、建設省国土地理院長の承認及び町管を得て、
昭和所管の測量標及び測量成果を使用して得たものである。
（承認番号）昭62都公 第418号」

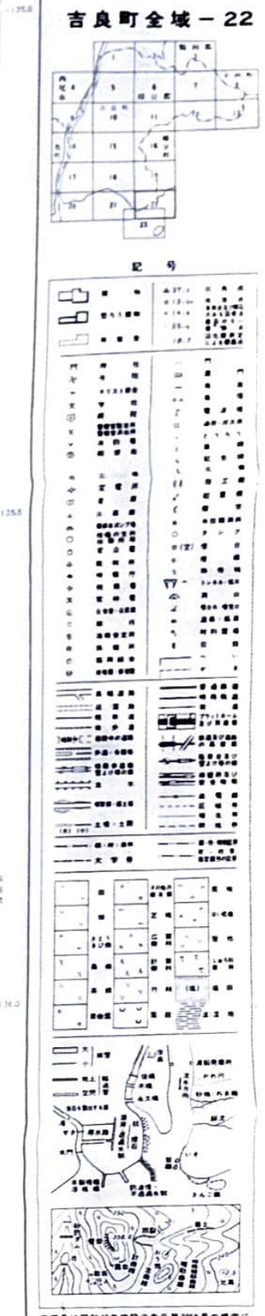
吉　良　町
（玉野総合コンサルタント）

吉良町全域－21

1：2,500都市計画図

# 吉良町全域 ― 22




座標系は昭和43年建設省告示第3059号の規定による第VII系座標系
投影は横メルカトル図法
図郭に表示してある座標値はキロメートル単位
方眼は5.5キロメートル間隔
図郭に表示してある経緯度目盛は標準メッシュ
高さの基準は東京湾の平均海面
等高線の間隔は2メートル

昭和63年測量

1. 撮影　昭和62年11月（S＝1：10,000）
2. 図化　昭和63年3月（オートグラフA3，A16）
3. 現況　昭和63年2月
4. 数値図化編集システムにより作成

1：2,500

「この測量成果は、建設省国土地理院長の承認及び助言を得て、同院所管の測量標及び測量成果を使用して得たものである。（承認番号）昭62都公 第417号」

吉良町

（玉野総合コンサルタント）

吉良町全域－22